

平成29年度 新潟市来訪者動態等調査報告

各種調査結果をもとに、現在の新潟市来訪者の実態をまとめました。
より効果的な誘客や観光客の受入環境づくりに、本データをご活用ください。

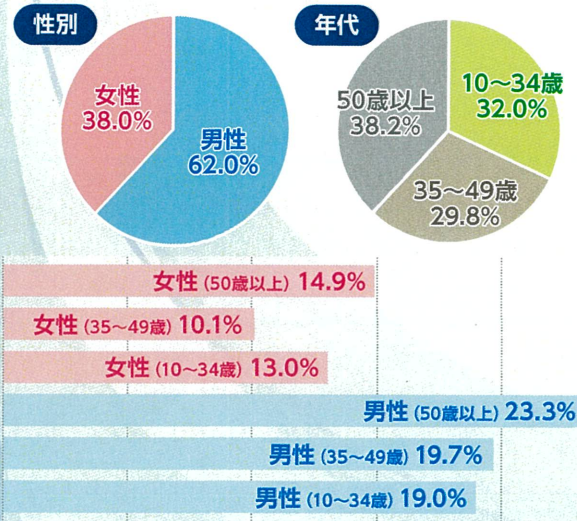
県外から新潟市への来訪者プロフィール ※高頻度来訪者は除く

GPS動態調査結果：携帯電話のGPSデータを読み解き、県外から新潟市への来訪者実態を調査しました。

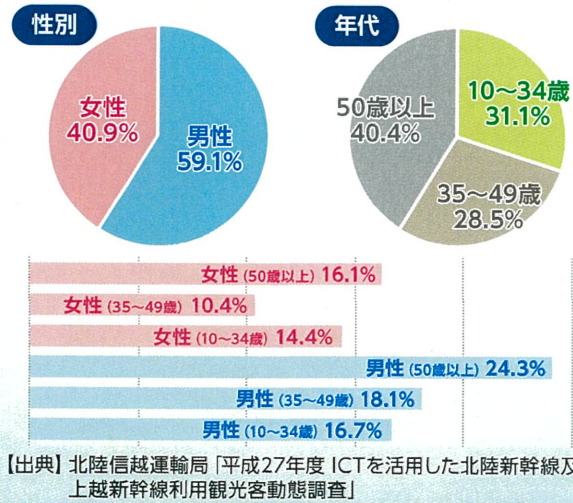
新潟広域都市圏国内GPS (KDDI×コロプラ) 動態調査レポート資料より抜粋

来訪者の性年代別属性

※母数：新潟市訪問者全体



参考：新潟県在住者を含む、来訪者の性年代別属性



【出典】北陸信越運輸局「平成27年度 ICTを活用した北陸新幹線及び上越新幹線利用観光客動態調査」

来訪者の居住地

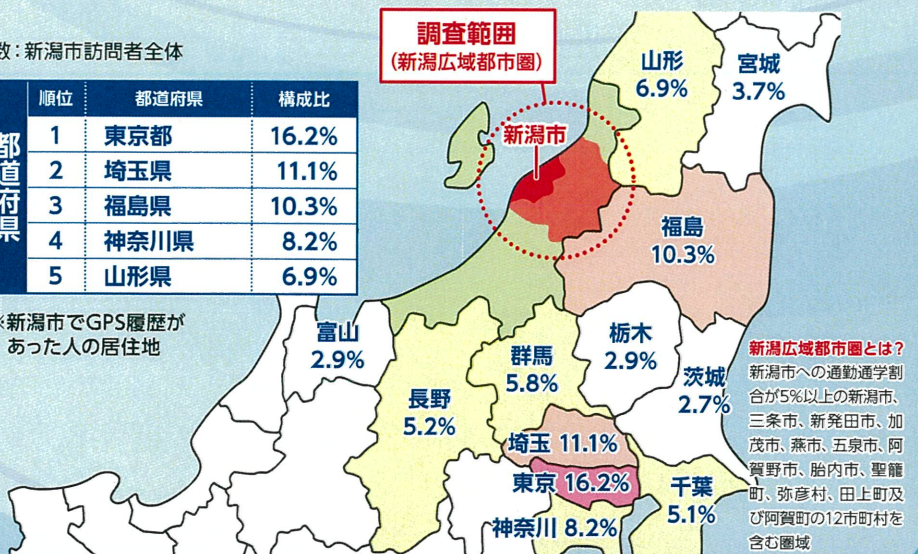
※母数：新潟市訪問者全体

地域	順位	地域	構成比
地域	1	首都圏	40.6%
	2	東北・北海道	25.0%
	3	甲信越・北陸	11.5%
	4	北関東	11.4%
	5	東海	5.0%

市区町村	順位	市区町村	構成比
市区町村	1	横浜市	3.4%
	2	会津若松市	2.4%
	3	さいたま市	2.4%
	4	仙台市	1.8%
	5	郡山市	1.6%

都道府県	順位	都道府県	構成比
都道府県	1	東京都	16.2%
	2	埼玉県	11.1%
	3	福島県	10.3%
	4	神奈川県	8.2%
	5	山形県	6.9%

※新潟市でGPS履歴があった人の居住地



本調査はKDDI社のGPS位置情報データを利用し、新潟広域都市圏への来訪者の行動ログを分析したものです。

■データ利用期間：2016/10/01～2016/11/30、2017/01/01～2017/02/28、2017/04/01～2017/05/31、2017/07/01～2017/08/31

※ただし、期間内に発出し、期間終了後7日経過前に到着したデータを含みます。

■動態観測対象：新潟広域都市圏に30分以上滞在した人です。ただし、新潟県居住者・通勤者、長期旅行者、非主要観光施設（スーパー等）のみ滞在者、および高頻度来訪者は除外しています。 ※本調査は生活圏のデータを除外しています。

■動態観測対象ユーザー数（ウェイトバック補正後）：18,000人（内訳 日帰り者 4,456人 宿泊者 13,544人）

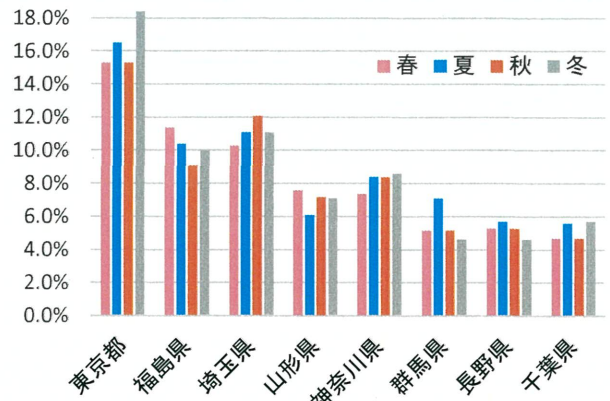
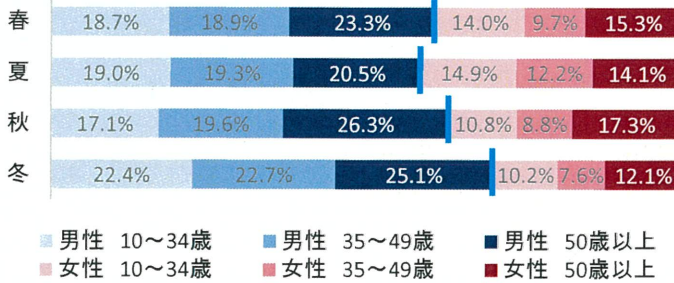
国内GPS動態 調査概要

※本掲載内容の無断転載及び許可なく複製することを禁じます。これらの許諾については、新潟市観光政策課までご照会ください。

県外から新潟市への来訪者プロフィール

来訪者の四季別属性

※母数:新潟市来訪者全体



来訪者の旅程

※母数:新潟市来訪者全体

※「域内」は新潟広域都市圏の範囲内

旅程	域内/域外宿泊	構成比
日帰り	-	24.1%
1泊	域内1泊	23.1%
	域外1泊	8.6%
	1泊宿泊地不明	1.4%
2泊	域内2泊	7.8%
	域外2泊	5.9%
	域内外各1泊	6.2%
	2泊宿泊地不明	1.4%
3泊以上	-	21.6%

旅程	属性	男性			女性		
		10~34歳	35~49歳	50歳以上	10~34歳	35~49歳	50歳以上
全体		19.0%	19.7%	23.3%	13.0%	10.1%	14.9%
日帰り	-	18.8%	20.0%	22.3%	13.5%	10.7%	14.8%
1泊	域内1泊	19.9%	20.0%	24.6%	13.1%	8.8%	13.6%
	域外1泊	16.9%	20.2%	26.0%	12.0%	9.8%	15.1%
	1泊宿泊地不明	15.0%	24.0%	29.8%	12.2%	6.5%	12.6%
2泊	域内2泊	21.7%	18.3%	18.6%	14.6%	11.1%	15.7%
	域外2泊	17.2%	19.5%	23.8%	10.9%	10.0%	18.6%
	域内外各1泊	18.6%	20.6%	25.1%	12.5%	8.8%	14.5%
	2泊宿泊地不明	14.3%	22.4%	29.2%	7.9%	10.0%	16.3%
3泊以上	-	19.2%	18.8%	22.0%	13.5%	11.2%	15.3%

来訪者の宿泊地

順位	市区町村	構成比
1	新潟市	41.0%
2	佐渡市	4.4%
3	新発田市	4.0%
4	長岡市	3.3%
5	村上市	2.3%

【新潟広域都市圏 各市町村来訪者の新潟市宿泊割合】

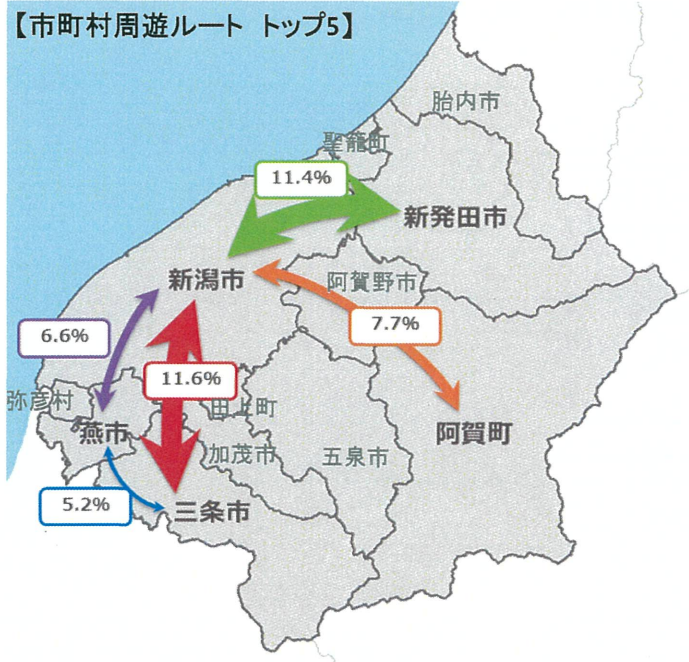
市町村名	構成比	市町村名	構成比
新潟市	41.0%	阿賀野市	20.2%
三条市	16.0%	胎内市	14.6%
新発田市	16.9%	聖籠町	22.7%
加茂市	13.1%	弥彦村	26.2%
燕市	17.6%	田上町	17.2%
五泉市	18.0%	阿賀町	13.9%

※母数:新潟市来訪者全体

来訪者の市町村周遊

※母数:新潟広域都市圏来訪者のうち2箇所以上市町村を来訪した人の合計

【市町村周遊ルート トップ5】



順位	周遊ルート	構成比
1	新潟市⇔三条市	11.6%
2	新潟市⇔新発田市	11.4%
3	新潟市⇔阿賀町	7.7%
4	新潟市⇔燕市	6.6%
5	三条市⇔燕市	5.2%
6	新潟市⇔阿賀野市	4.6%
7	新潟市⇔胎内市	3.8%
8	新潟市⇔聖籠町	3.7%
9	新潟市⇔弥彦村	3.6%
10	新潟市⇔三条市⇔燕市	3.3%
11	新潟市⇔五泉市	2.1%
12	新発田市⇔胎内市	1.5%
13	新潟市⇔新発田市⇔胎内市	1.3%
14	新潟市⇔新発田市⇔聖籠町	1.3%
15	新潟市⇔燕市⇔弥彦村	1.2%
16	燕市⇔弥彦村	1.1%
17	新潟市⇔阿賀野市⇔阿賀町	1.0%
18	新潟市⇔新発田市⇔阿賀野市	1.0%
19	新潟市⇔三条市⇔新発田市	0.9%
20	新潟市⇔田上町	0.8%

新潟市及び周辺スポット 来訪ランキング

※スポットの選定は、観光入込客数が多い施設をベースに、新潟広域都市圏市町村へのヒアリングを実施したうえで、GPSの来訪者数を確認し、調査に足り得るデータが取れるスポットを選定しました。

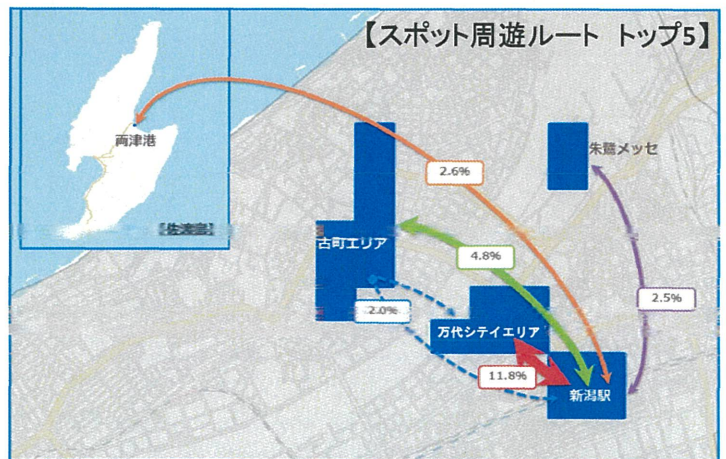
※母数：新潟市来訪者全体

順位	スポット名	構成比
1	新潟駅	22.8%
2	万代シティエリア	9.6%
3	古町エリア	6.1%
4	新潟ふるさと村	4.4%
5	ピアBandai	4.3%
6	朱鷺メッセ	3.7%
7	新潟市水族館 マリンピア日本海	3.6%
8	彌彦神社(弥彦村)	3.0%
9	月岡温泉(新発田市)	2.8%
10	新潟空港	2.2%
11	両津港(佐渡市)	2.2%
12	白山エリア	2.0%
13	ビッグスワンスタジアム周辺エリア	1.9%
14	燕三条駅(燕市・三条市)	1.8%
15	新潟せんべい王国	1.5%
16	岩室温泉	1.3%
17	いくとびあ食花周辺エリア	1.3%
18	沼垂エリア	0.7%
19	カーブドッチファイナリー周辺エリア	0.7%
20	ストックバスターズ(燕市)	0.5%
21	北方文化博物館	0.5%
22	湯田上温泉(田上町)	0.5%
23	西大畑エリア	0.4%
24	新潟市歴史博物館 みなとびあ	0.4%
25	瓢湖(阿賀野市)	0.4%
26	咲花温泉(五泉市)	0.4%
27	新津エリア	0.3%
28	アグリパーク周辺エリア	0.2%
29	福島潟周辺エリア	0.2%
30	三条鍛冶道場(三条市)	0.2%

新潟市及び周辺スポット周遊ランキング

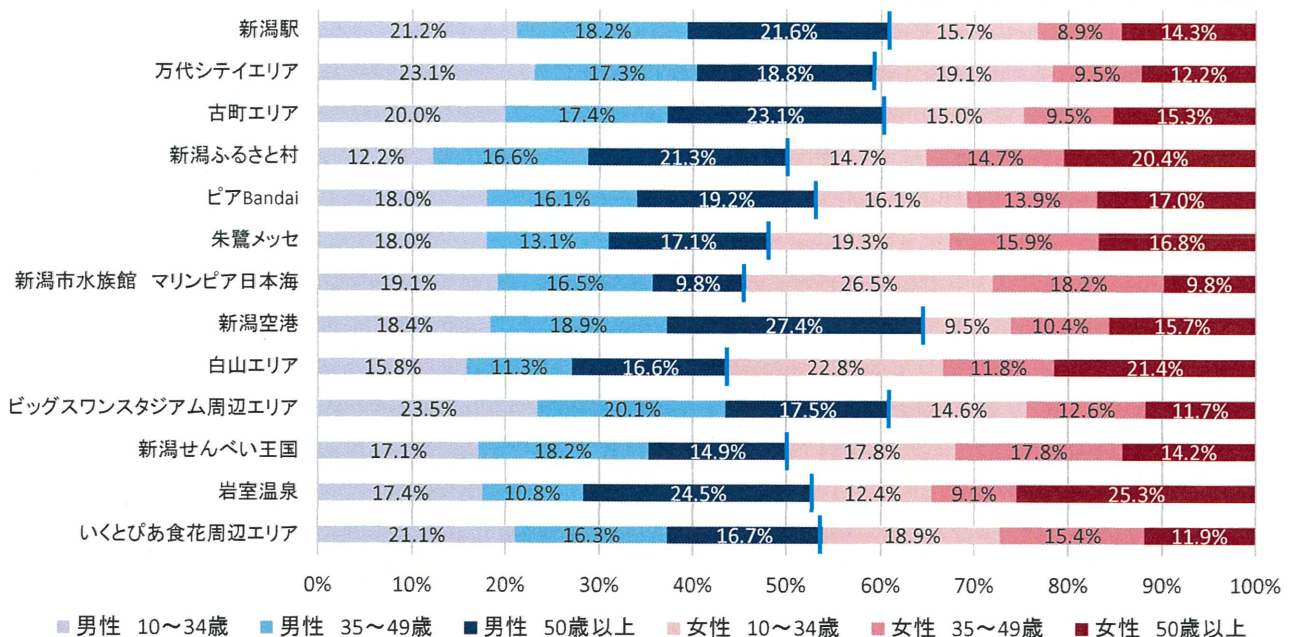
※母数：新潟広域都市圏来訪者のうち2箇所以上のスポットを来訪した人の合計

順位	周遊ルート	構成比
1	新潟駅 ⇄ 万代シティエリア	11.8%
2	新潟駅 ⇄ 古町エリア	4.8%
3	新潟駅 ⇄ 両津港(佐渡市)	2.6%
4	新潟駅 ⇄ 朱鷺メッセ	2.5%
5	新潟駅 ⇄ 古町エリア ⇄ 万代シティエリア	2.0%
6	新潟駅 ⇄ ビッグスワンスタジアム周辺エリア	2.0%
7	新潟駅 ⇄ 白山エリア	1.9%
8	新潟駅 ⇄ 新潟空港	1.8%
9	新潟駅 ⇄ ピアBandai	1.5%
10	古町エリア ⇄ 万代シティエリア	1.5%
11	新潟駅 ⇄ 朱鷺メッセ ⇄ 万代シティエリア	1.4%
12	新潟駅 ⇄ 新潟ふるさと村	1.1%
13	岩室温泉 ⇄ 彌彦神社(弥彦村)	1.1%
14	新潟駅 ⇄ 新潟市水族館 マリンピア日本海	1.0%
15	ピアBandai ⇄ 新潟市水族館 マリンピア日本海	0.9%
16	新潟駅 ⇄ いくとびあ食花周辺エリア	0.9%
17	新潟駅 ⇄ 月岡温泉(新発田市)	0.9%
18	ピアBandai ⇄ 万代シティエリア	0.9%
19	ピアBandai ⇄ 朱鷺メッセ	0.8%
20	新潟駅 ⇄ ピアBandai ⇄ 万代シティエリア	0.8%



新潟市内スポット来訪者属性

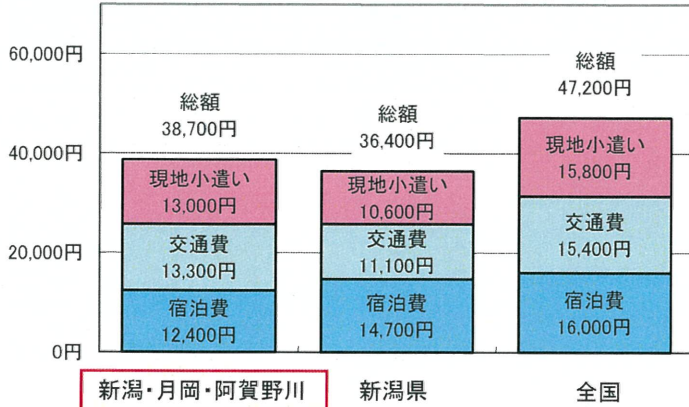
※母数：新潟市来訪者全体
※新潟市内スポットのランキング上位抜粋



新潟市の来訪者消費額

各種データより、新潟市の来訪者消費額について、宿泊・日帰りそれぞれ試算しました。

宿泊客消費額



【出典】じゃらん宿泊旅行調査2017「新潟・月岡・阿賀野川エリアカルテ」

日帰り客消費額

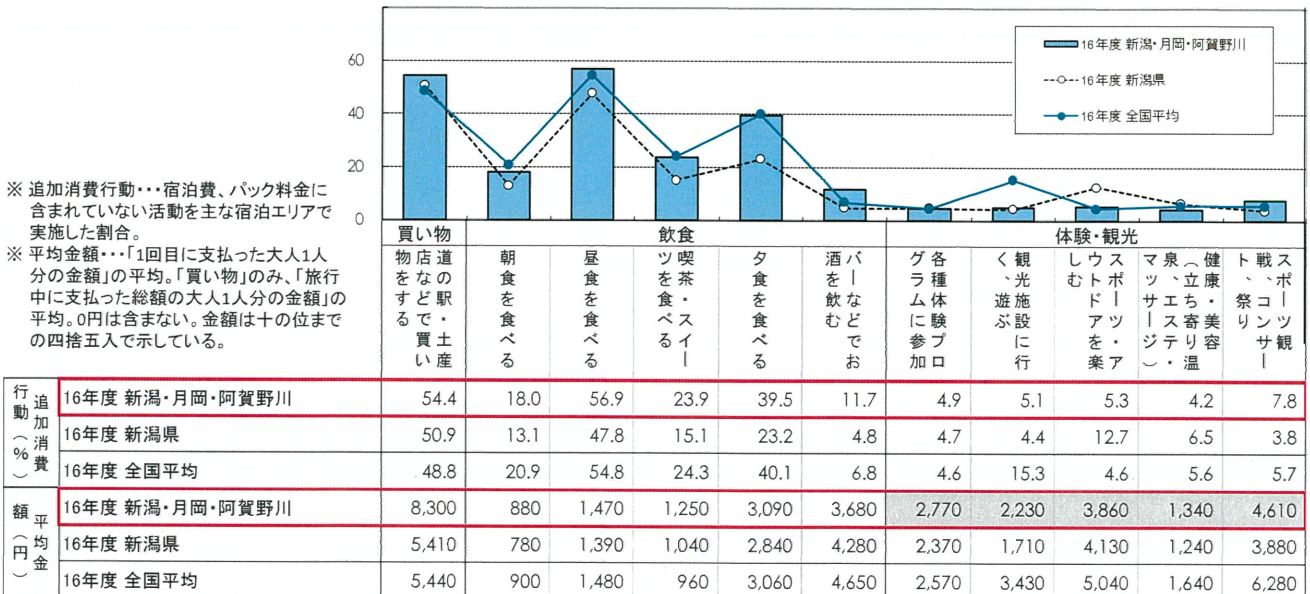
飲食費	3,147円
買い物費等	4,526円

【出典】新潟市「平成28年度観光客満足度調査」

購入品	購入率
魚類	29.2%
お菓子	17.5%
酒	11.3%
カニ	5.0%
鮭関連	3.8%
米関連	3.4%
笹団子	3.0%
アニメグッズ	2.4%

※平成29年度実施 新潟市内街頭における対面アンケート調査(万代シティ、新潟ふるさと村、ピアBandai)

【新潟・月岡・阿賀野川エリアでの追加消費行動(複数回答)、平均金額(数値回答)】



【出典】じゃらん宿泊旅行調査2017「新潟・月岡・阿賀野川エリアカルテ」

※網がけ:平均金額のもののサンプル数が10件に満たない項目であり、注意が必要。

新潟市来訪者消費額試算

統計情報より、新潟市内での来訪者の消費額を試算しました。本試算は、宿泊及び現地での消費(飲食・買い物等)に限定しています。

【消費額試算(国内)】	3,975,238 万円
新潟市宿泊者消費額	3,646,226 万円
新潟市日帰り者消費額	329,012 万円
【消費額試算(国外)】	73,139 万円
※宿泊のみ試算	
【消費額試算合計】	4,048,377 万円

※新潟市宿泊者数については観光庁「平成28年 宿泊旅行統計調査」(暦年)に基づく新潟市推計を適用 ※日本人消費単価及び平均泊数については「じゃらん宿泊旅行調査2017」を適用 ※日帰り率については北陸信越運輸局「平成27年度 ICTを活用した北陸新幹線及び上越新幹線利用観光客動態調査」を適用 ※訪日外国人の平均消費額及び平均日本滞在泊数については、観光庁「平成28年 訪日外国人消費動向調査」の数値を適用

コラム

新潟市とビジネス客の関係

新潟市には、全国から多くのビジネス客が集まります。その人数は新潟市宿泊者の6割程度と試算されており、飲食、宿泊、お土産購入など新潟市で多くの消費を生み出しています。

さらに、新潟市ではMICEに力を入れ、より多くのお客様の呼び込みを行っています。MICEとは、企業等の会議、報奨・研修旅行、学会等の国際会議、展示会・見本市、イベント等、多くの集客が見込まれるビジネスイベントの総称です。朱鷺メッセやホテル等でこのようなイベントが多く開催されることで、来訪者が増え、その方々の口コミで新潟市の魅力が広まっていくと考えられます。

今後は「古町花街ぶらり酒」のMICE特別企画として「古町花街学会(大会)ぶらり酒」などの地域ならではの企画も整備し、来訪者の消費額アップ及び満足度向上を目指します。

新潟市の観光資源及びイメージに関する調査

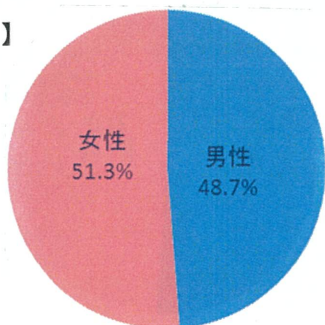
県外在住者の方にWEBアンケートで意識調査を実施しました。

【調査概要】

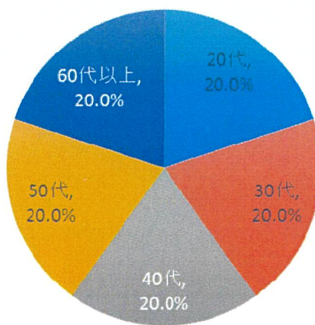
◆ **実査期間** 2018年1月25日(木)～2018年1月27日(土) ◆ **対象者** インターネットリサーチャー「マクロミル」のモニタ会員 1,035名(首都圏、北関東、福島県、大阪府の居住者) ◆ **調査手法** インターネットを使ったWEBアンケート調査

調査対象プロフィール

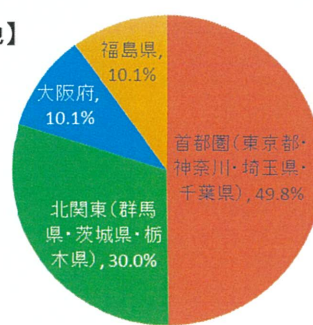
【性別】



【年代】

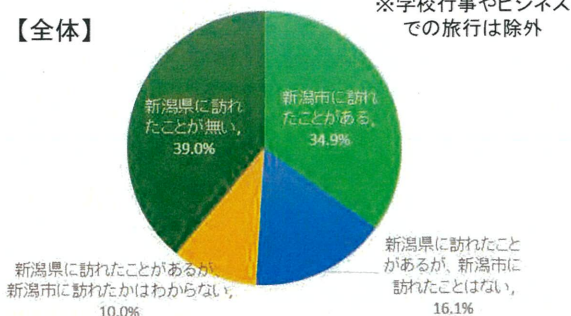


【居住地】



新潟市への来訪経験

【全体】



	新潟市を訪れたことがある	新潟市を訪れたことがあるが、新潟市を訪れたことはない	新潟市を訪れたことがあるが、新潟市を訪れたかはわからない	新潟市を訪れたことが無い
首都圏	33.8%	18.4%	10.9%	36.9%
北関東	34.5%	17.1%	9.0%	39.4%
大阪府	17.1%	9.5%	8.6%	64.8%
福島県	59.0%	8.6%	9.5%	22.9%
男性	44.0%	16.1%	7.9%	31.9%
女性	26.2%	16.2%	11.9%	45.8%

新潟市への旅行目的

「あてはまる」「ややあてはまる」の合計値トップ5

全体	
1位 地元のおいしいものを食べる	75.1%
2位 海・山・川などの自然景観を楽しむ	56.0%
3位 名所・旧跡の観光	52.4%
4位 温泉や露天風呂	49.3%
5位 ドライブ	47.9%
首都圏	
1位 地元のおいしいものを食べる	78.2%
2位 温泉や露天風呂	52.3%
3位 海・山・川などの自然景観を楽しむ	51.1%
4位 名所・旧跡の観光	50.0%
5位 宿でのんびり過ごす	46.0%
福島県	
1位 地元のおいしいものを食べる	77.4%
2位 ドライブ	66.1%
3位 海・山・川などの自然景観を楽しむ	59.7%
4位 名所・旧跡の観光	53.2%
5位 テーマパーク1(水族館・動物園等)	51.6%
北関東	
1位 地元のおいしいものを食べる	70.1%
2位 海・山・川などの自然景観を楽しむ	58.9%
3位 名所・旧跡の観光	55.1%
4位 ドライブ	51.4%
5位 温泉や露天風呂	43.9%

新潟市のイメージ

「あてはまる」「ややあてはまる」の合計値トップ5

全体	
1位 米がおいしい	84.9%
2位 雪深い	73.6%
3位 酒がおいしい	69.5%
4位 海がある	67.9%
5位 魚介類がおいしい	61.9%
首都圏	
1位 米がおいしい	86.6%
2位 雪深い	75.0%
3位 酒がおいしい	73.4%
4位 海がある	64.3%
5位 魚介類がおいしい	61.4%
福島県	
1位 海がある	81.0%
2位 米がおいしい	79.0%
3位 雪深い	71.4%
4位 魚介類がおいしい	67.6%
5位 酒がおいしい	64.8%
北関東	
1位 米がおいしい	82.9%
2位 雪深い	71.0%
3位 海がある	68.7%
4位 酒がおいしい	64.8%
5位 魚介類がおいしい	60.6%

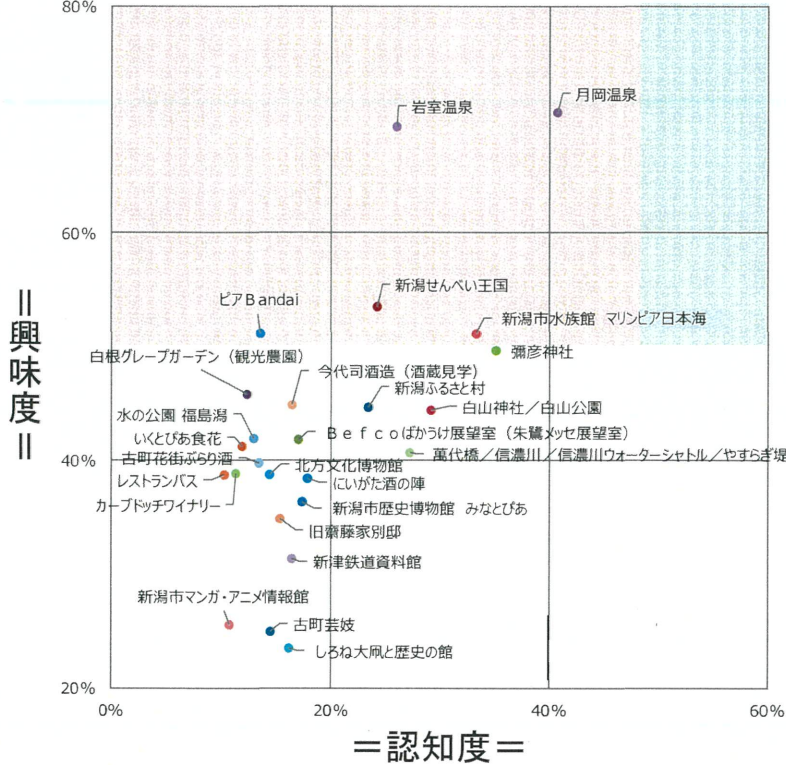
※首都圏と福島県でポイント差が10以上の項目を抽出

評価が分かれた項目	
■ 夕日が綺麗	
首都圏	20.0%
福島県	37.1%
■ 海がある	
首都圏	64.3%
福島県	81.0%
■ 都会的な街	
首都圏	9.7%
福島県	24.8%
■ 港町	
首都圏	43.9%
福島県	56.2%
■ オシャレな街	
首都圏	11.7%
福島県	22.9%
■ 買い物に出かける街	
首都圏	10.0%
福島県	21.0%
■ 祭りが盛ん	
首都圏	28.2%
福島県	16.2%

観光資源に関する認知・興味

※認知度:「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」の合計値
 ※興味度:「とても興味関心がある」「やや興味関心がある」の合計値

＜散布図＞【新潟市の観光スポットに関する認知度×興味度】



■ 散布図について

認知度と興味度(来訪意向)を軸に資源を分類しています。認知も興味も高い資源は地域のスター資源。認知は低いに興味が高い資源は、PRを強化すべき資源といえます。

認知度ランキング

順位	観光資源	認知度 (%)
1	月岡温泉	40.7%
2	彌彦神社	35.2%
3	新潟市水族館 マリンピア日本海	33.3%
4	白山神社/白山公園	29.3%
5	萬代橋/信濃川/信濃川ウォーターシャトル/やすらぎ堤	27.2%
6	岩室温泉	26.0%
7	新潟せんべい王国	24.3%
8	新潟ふるさと村	23.5%
9	にいがた酒の陣	17.9%
10	新潟市歴史博物館 みなとびあ	17.4%

興味度ランキング

順位	観光資源	興味度 (%)
1	月岡温泉	70.6%
2	岩室温泉	69.4%
3	新潟せんべい王国	53.5%
4	ピアBandai	51.2%
4	新潟市水族館 マリンピア日本海	51.2%
6	彌彦神社	49.7%
7	白根グレープガーデン (観光農園)	45.8%
8	今代司酒造 (酒蔵見学)	44.9%
9	新潟ふるさと村	44.6%
10	白山神社/白山公園	44.4%

順位	首都圏と福島県の認知差ランキング	ポイント差 (%)
1	新潟市水族館 マリンピア日本海	65.1%
2	新潟ふるさと村	29.4%
3	Befco(ばかうけ展望室 (朱鷺メッセ展望室))	22.4%
4	新潟せんべい王国	17.1%
5	萬代橋/信濃川/信濃川ウォーターシャトル/やすらぎ堤	17.0%
6	月岡温泉	15.1%
7	新潟市歴史博物館 みなとびあ	13.1%
8	にいがた酒の陣	11.9%
9	白山神社/白山公園	11.7%
10	しろね大風と歴史の館	10.6%

※福島県の認知が高い項目順

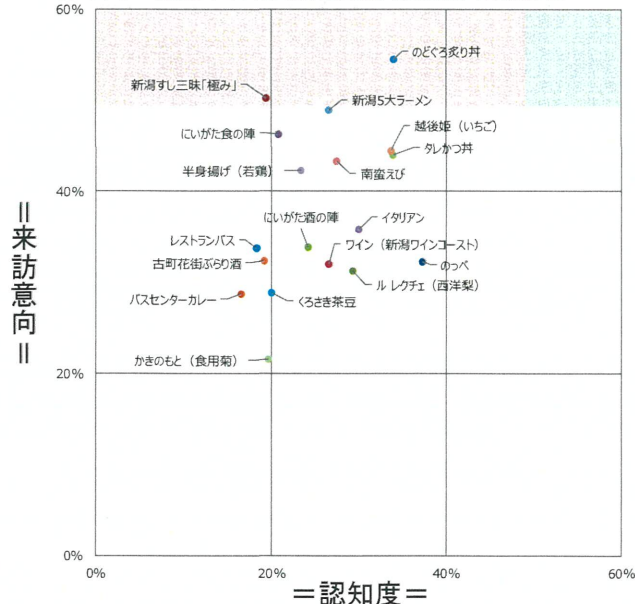
順位	男女の興味差ランキング	ポイント差 (%)
1	いくとびあ食花	23.1%
2	新潟市水族館 マリンピア日本海	20.1%
3	レストランパス	16.7%
4	新津鉄道資料館	16.3%
5	白根グレープガーデン (観光農園)	16.2%
6	新潟せんべい王国	13.9%
6	新潟ふるさと村	13.9%
8	カーブドッチワイナリー	11.9%
9	月岡温泉	10.4%
9	にいがた酒の陣	10.4%

※赤字:女性の興味が高い 青字:男性の興味が高い

グルメ及び食に関する認知・来訪意向

※認知度:「よく知っている」「だいたい知っている」「聞いたことがある」の合計値
 ※来訪意向:「ぜひ行きたいと思う」「やや行きたいと思う」の合計値

＜散布図＞【新潟市のグルメ及び食に関する認知度×来訪意向】



認知度ランキング

順位	食品	認知度 (%)
1	米(コシヒカリ)	91.8%
2	日本酒	79.6%
3	米菓	73.3%
4	笹団子	72.2%
5	わっぱ飯	68.5%
6	へぎそば	62.8%
7	のっぺ	37.2%
8	のどぐろ炙り丼	33.9%
9	タレかつ丼	33.8%
10	越後姫(いちご)	33.5%

来訪意向ランキング

順位	食品	来訪意向 (%)
1	米(コシヒカリ)	57.9%
2	のどぐろ炙り丼	54.5%
3	へぎそば	50.6%
4	新潟すし三昧「極み」	50.2%
5	新潟5大ラーメン	48.9%
6	わっぱ飯	48.4%
7	にいがた食の陣	46.3%
8	米菓	45.2%
9	越後姫(いちご)	44.5%
10	タレかつ丼	44.1%

認知度と来訪意向の差ランキング

順位	食品	ポイント差 (%)
1	新潟すし三昧「極み」	30.8%
2	にいがた食の陣	25.5%
3	新潟5大ラーメン	22.4%
4	のどぐろ炙り丼	20.6%
5	半身揚げ(若鶏)	19.0%
6	南蛮えび	16.2%
7	レストランパス	15.4%
8	古町花街ぶらり酒	13.4%
9	バスセンターカレー	12.3%
10	越後姫(いちご)	11.0%

※来訪意向が認知度を上回る項目順

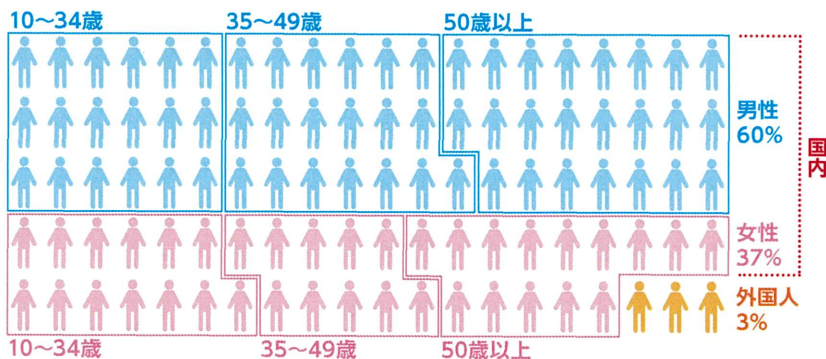


新潟市のお客さんが100人だとすると…。

※県外からの来訪者で試算 ※外国人比率は宿泊者の国内/国外比率で試算

■ 現在の新潟市

日本人は、34歳までの人が31人で、35歳～49歳の人29人、50歳以上の人37人です。さらに、GPS動態調査の結果から居住地を確認すると、100人のうち24人が首都圏からの男性で一番多いです。首都圏の女性は15人。男性と比べると少ないですね。東北からの男性は16人と、首都圏からの女性よりも多く来ています。



■ 現在のボリューム層

新潟市の来訪者の中でも、特に多い層はビジネスやMICEを含む男性と、シニア女性です。彼らが新潟市に、何を期待しているかを読み解きました。

35歳以上男性 (MICE・ビジネス含む)

新潟にはおいしい食のイメージがあります。お酒はもちろん、タレカツ丼やへぎそば、半身揚げ、ラーメンなど新潟の人がよく食べるグルメを味わいたいです。酒の陣も行ってみたいと思っています。



50歳以上女性

農業が盛んで、お酒も魚介類もおいしいというイメージを持っています。温泉・グルメ・自然を楽しむことが旅の主な目的です。旅先では少し贅沢なグルメを好むので、新潟すし三昧「極み」などを味わいたいです。



50歳以上男性

新潟はアクセスが便利で港町のイメージがあります。文化的なスポットに興味があるので、北方文化博物館や旧齋藤家別邸、新津鉄道資料館などにも興味があります。旅のメインは、温泉とお酒です。



2030年日本の観光未来需要予測

じゃらんリサーチセンター発表の「2030年観光の未来需要予測研究」レポートでは、日本人と外国人の宿泊数比率が、1:1.7になるという予測が出ています。

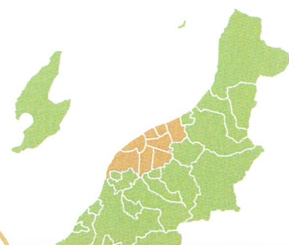


※「2030年観光の未来需要予測研究」より推計

日本国内を多くの外国人が旅行しています。アジアを中心に、さまざまな国から旅行者が訪れています。国内旅行者は少子高齢化が進み、30代～40代の人口が大きく減少。50代以上が誘客のターゲットになっています。

新潟市の観光をさらに盛り上げるために…。

今回の調査全体を通して、現在新潟市を訪れている方は男性が多いことがわかりました。一方で、新潟市の観光資源への興味度は女性の方が親和性が高くなっています。また、日本を訪れる外国人は急増していますが、新潟市への来訪者はまだ少ない状況です。この結果を受け、以下の3つの仮説を立てました。今後仮説をもとに戦略を検討し、新潟市のポテンシャルを最大限に活かした観光地域づくりを目指します。



女性

課題：認知不足

認知度は低い興味度・来訪意向は強いいため、グルメも温泉も花もありアクセスも抜群な観光地として、主に首都圏をターゲットにアピールをし、認知度を向上させる。

男性

課題：地域内消費

すでに新潟市に来ているビジネス客や観光客に、お酒とグルメを楽しんでもらえる着地型施策を徹底的に行うことで観光消費を伸ばす。

外国人

課題：イメージの不在

お酒と寿司、うまい魚を食べるなら新潟という軸でのPRを強化。今後、外国人からの需要が伸びると予想されるナイトタイムエコノミー*施策も取り入れ「日本に来たら新潟で飲みたい」と思ってもらえる地域を目指す。

*ナイトタイムエコノミーとは、夜の経済活動のことです。この場合は夜間の観光コンテンツを意味します。